



第6回市民検討会までに確認できたまちづくりの方向性

これまでの議論で見えてきた次世代に引き継ぐ淵野辺

これまでの市民検討会の議論で、居心地がよい住環境、公共施設が集まる利便性の高さ、桜などの自然、児童交通公園、SLなどの魅力を有する鹿沼公園など、現在の淵野辺のまちに**高い愛着**を持っていることが分かった。

一方で、公共施設などが老朽化していることから、将来を見据えた施設の在り方や公園の魅力をもさらに向上させるなど、**良いものを残しつつ、悪いものを更新する。これからの時代のニーズに合わせる必要がある**と認識している事が分かった。

高い愛着がある淵野辺のまちにおいて、これから鹿沼公園に求められる機能や老朽化が進む公共施設への対応をどのように考えるか？

第8回、第9回の市民検討会

テーマ：**鹿沼公園と公共施設を生かしたまちの魅力UP**

ワーク：3つのWGの委員の混成のグループで、
レゴブロックを使って、鹿沼公園と公共施設の機能と施設配置を考えながら、まちづくりのプランを検討します



第8回市民検討会でのグループワークの成果

レゴブロックを使って、鹿沼公園と公共施設の機能と施設配置を考えながら、まちづくりのプランを検討

グループワークの成果

概ね一人1案、まちづくりのプランを考えた(計18案)
様々なアイデアがあることが分かった

第9回市民検討会での作業方針

第8回に検討したプランをもとに、グループで、まちの魅力UPのためのアイデアを磨き、どのように実現するかを考えましょう

グループ
ワーク
70分

まちの魅力UPのためのアイデアの具体化
(何が出来るようになる? まちはどう変わる? よりよいアイデア?)
実現に向けた課題を把握し解決策を検討

休憩10分

発表
意見交換
50分

各グループの代表者に発表していただき全体で共有
全体での意見交換と有識者の先生方のアドバイスによりさらに深める



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口の今後検討すべき課題やまちの方向性について

第6回市民検討会で確認した、次世代に引き継ぐ淵野辺のまちのイメージ

まちの環境

- のんびり、静かな住環境で居心地がいい環境を維持する。
- 地形が平らで活動しやすく、北口、南口で特色が分かれている。
- 駅を中心に人や施設が集まっている。
- 良い文化を残しつつ、地域づくりが重要
- 外国の方が増えている。

買い物

- 飲食店やカフェ、スーパーやコンビニ等必要なものが揃う便利な環境

交通

- 高齢化を見据えて、コミュニティバス、基金整備などが必要

公園・緑

- 砂利道が多いことや自転車の走行などが危険
- 現状に満足しつつも、さらに質の向上や芝生広場等を設置して魅力を向上させたい。
- 駅近くの鹿沼公園は、桜などの自然豊かな環境、児童交通公園、SLなど魅力が豊富。
- 公園に自然が多く、居心地が良い。

北口と南口のネットワーク

- 北口と南口の特徴、ネットワークの向上
- 子育て施設が充実し、子育てがしやすい。

大学

- 公共施設やJAXAなどの文教施設が揃っている。
- 図書館や本屋などが揃っている環境が良い
- 施設が駅に近く、利用者が多い。
- 運営に様々な努力が感じられた。

子育て

- 公共施設やJAXAなどの文教施設が揃っている。
- 図書館や本屋などが揃っている環境が良い
- 施設が駅に近く、利用者が多い。
- 運営に様々な努力が感じられた。

公共施設・生活施設

- 建物の老朽化が目立ち、安全性や時代の変化に合っていない。
- 駐輪場など不正利用が目立つ。
- 利用率が高いため、効率的、柔軟な使い方、有料化も検討すべき

新たなニーズへの対応

- 良いものを残し、悪いものを更新してこれからの時代のニーズに合わせる
- 連携・複合化・集約化
- 施設を連携させたり、人とのつながりをポイントに効率的な使い方が出来ないか

これまでの市民検討会の議論で、居心地がよい住環境、公共施設が集まる利便性の高さ、桜などの自然、児童交通公園、SLなどの魅力を有する鹿沼公園など、現在の淵野辺のまちに**高い愛着**を持っていることが分かった。

一方で、公共施設などが老朽化していることから、将来を見据えた施設の在り方や公園の魅力をさらに向上させる など、**良いものを残しつつ、悪いものを更新する。これからの時代のニーズに合わせる必要がある**と認識している事が分かった。

オープンハウス・市民アンケートで見えてきたみんなが考える淵野辺の課題・まちの方向性

次世代に引き継ぐまちづくりで最も重視したいこと

身近な買い物環境や医療施設等生活利便性の維持、向上、公共交通機関の利便性確保・改善、鹿沼公園の改修、自然の保全

公共施設の更新・機能再編
静かで暮らしやすい居住環境の保全

将来にわたり、より多くの人に喜ばれる公共施設とするためのアイデア

施設を集約・複合化し、ニーズへの対応、新たな魅力創出、運営の効率化を図る
カフェのように、おしゃべりや飲食ができる居心地の良い空間のある施設
その時のニーズだけでなく、次世代の人たちにとっても使いやすい施設

これからの鹿沼公園に求められる機能

バリアフリーや防犯等に配慮した安全・安心機能、池や樹木等の環境施設、図書館や植物観察園等の教養施設、

災害時の避難場所や防災拠点等の防災機能
芝生広場等の休憩・レクリエーション施設
利用しやすい駐車場や駐輪場

オープンハウスやアンケートにより、今後検討すべき課題やまちの方向性が確認できた。



【作業時間】 10:00～11:30

【グループの構成】

アイデアを深めていただくため、第8回に考えていただいたプランを踏まえ4つのグループに分かれて作業していただきます。

Aグループ：分散

Bグループ：鹿沼公園中心

Cグループ：図書館敷地中心

Dグループ：公民館敷地中心

グループは、話し合いのしやすさを考慮して構成しました。

プランの分類は、あくまで、第8回時点のもので、この配置にこだわる必要はありません。

【作業のしかた】

1．前回と同じブロックを使って、4つのテーマを話し合ってください。

公共施設 公園 まちづくり 実現に向けた課題

「論点カード」を活用してください。

2．ホワイトボードに貼ってある「まとめシート」に、話し合った内容を整理してください。

その際、グループ内で共有できた意見には、をつけてください。

これまでの市民検討会を踏まえた議論のポイント



<p>公共施設</p>	<p>活動できるスペースの確保 施設間連携などによる新たな魅力の創出 居心地の良い空間など新たなニーズへの対応 人が集まるアクセスの良さ</p>	<p>安全・安心の確保 施設運営の効率化 施設や設備の老朽化への対応 公共施設がまちに与える影響・効果 など</p>
<p>公園</p>	<p>公園機能の向上 公園環境・景観の向上 子育て・教育環境の向上 公園の魅力向上</p>	<p>安全・安心の確保 防災機能の強化 公園がまちに与える影響・効果 など</p>
<p>まちづくり</p>	<p>暮らしやすい居住環境の保全 生活利便性の維持、向上 まちなみの景観の統一などによる魅力の向上</p>	<p>地域のネットワークの形成 人口減少・超高齢社会など社会的要因への対応 安全・安心の確保 など</p>
<p>実現に向けた課題</p>	<p>財源の確保 維持管理・運営コスト 再整備の際の市民サービスの継続</p>	<p>建て替え用地の必要性 跡地、民間活用 など</p>

公共施設

公園

活動できるスペースの確保

人が集まるアクセスの良さ

活動が分かる(見える)

安全・安心の確保

施設や設備の老朽化への対応

公園環境・景観の向上

公園の魅力向上

遊び場

樹木

公園機能の向上

休憩

施設間連携などによる新たな魅力の創出

居心地の良い空間など新たなニーズへの対応

多世代・多文化交流が生まれる

ニーズへの対応

施設運営の効率化

公共施設がまちに与える影響・効果

安全・安心の確保

防災機能の強化

防犯・防災対策

子育て・教育環境の向上

公園がまちに与える影響・効果

まちづくり

実現に向けた課題

暮らしやすい居住環境の保全

地域のネットワークの形成

生活利便性の維持、向上

まちなみの景観の統一などによる魅力の向上

人口減少・超高齢社会など社会的要因への対応

安全・安心の確保

財源の確保

再整備の際の市民サービスの継続

建て替え用地の必要性

維持管理・運営コスト

建て替え用地の必要性